

# 令和5年度新潟市文書館企画展

## 新潟のチラシ

### ひきふだ ～引札から百貨店広告まで～

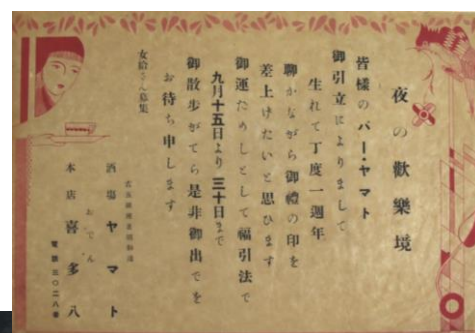
#### ■はじめに

わたしたちは毎日、商品広告やそのほか様々な種類のチラシを目にしています。このようなチラシの歴史は、商品生産が活発になった、江戸時代中期頃までさかのぼります。

今回の企画展では、文書館所蔵資料の中から、過去から現在までの多種多様な新潟のチラシを紹介します。明治期以降に盛んにつくられた華やかで美しい意匠が特徴の引札、新潟の街の賑わいの中心であった百貨店のチラシ、かつては娯楽の中心であった映画館のチラシなどを通して、当時の街の様子や人々の生活に思いをはせてみましょう。



昭和20年代頃 小林百貨店（当館所蔵）



昭和31年 夜の古町通六番町（当館所蔵）



昭和34年 正月の西堀（榎谷小路を挟んで手前が4代目市役所庁舎、奥が小林百貨店）

小林百貨店の電飾に照らし出されているのは、グランド劇場で公開中の映画「十戒」の絵看板（当館所蔵）